

穂の国 34通信

お客様の夢を希望へ、
希望を製品へ、そして進化へ

あいさつ
会社の歳時記
技術の時間
ちょっとコーヒータイム

Vol.13

(有)今泉大伸



〒441-3131

愛知県豊橋市大岩町字小山塚62-28

:0532-41-8282

FAX:0532-41-8297

E-mail info@imaizumidaishin.co.jp

http://www.imaizumidaishin.co.jp

9月に入り、残暑が厳しかったり台風が来たり寒くなったりで、皆さんも体調を崩されることもあるかとおもいます。だんだんと涼しくなっています。共にごがんばりましょう！

このたびの東北地方太平洋沖地震災害により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

また商品が完成いたしましたら、皆さんにご紹介したいと考えております。

食欲の秋、そして行動の秋、そしてお祭りの秋、楽しいことが待っている、私たちはそのように捉えております。

今月も、ニュースレターをお楽しみください。

あいさつ



世の流れでは円高の不安はあるものの、景気に関しては一部では明るい兆しも見えているようです。

ただ、二極化の様相ははまだ直っておらず、満遍なく皆が忙しいということはないようにも思います。

自ら道を切り開く力が必要なことはつくづく感じます。

市場の縮小と現実を捉えると、やはりそのことを強く感じざるを得ません。

当社では、最近いろいろな開発を行っております。

当社の一番得意とする新規商品の開発を行っております。

まとめる技術を総動員して、商品の製作に励んでおります。



会社の歳時記

今回は、データ収集奮戦記というテーマにて書かせていただきたいと思います。

秋分の日から三日間、当社はデータ収集を行うために、特別なシフトをしました。

まず、火曜日に検査機関へデータを送付するために、月曜日にあげなければなりません。

そこで木曜日より、まず機械の調整をしました。

しかし、軸の勘合等々の具合により、全てを動かすのに少し苦労しました。

後で気づいたのですが、軸の偏芯の使用条件により長く使ってくると、潤滑の問題が出て来たりしたのです。

そこで軸を研磨し、組み付けて金曜日に作業開始できるようにしました。

しかしその時点になり、丁度あの台風15号が上陸したために、発注してあった部品を引き取りに行くことができませんでした。まいった！

そして、金曜日の午前中にお客様指定のデータ収集機が到着いたしました。

そんな訳でやっと、午後12:00より作業開始したのですが、思わぬところで、暗礁に...！

やはり潤滑の問題発生...。先ほど挙げたように軸が摩擦で滑りが悪くなるんですね。

そこで、シリコン膜塗布潤滑剤を塗布しました。

そこから1回750回、1往復30秒、計10クールの永い永い検査の旅に入りました。

まず2クール目までは、初めて使うデータ収集機ですので、うまくいきませんでした。

なんと、データ収集するタイミングと、欲しいデータ位置が合わないのです。

ムー！困った。それが午前4:00くらいでしたでしょうか。

また途中でリミットが停止、午前0:00より2時間くらい作業が停滞したのには本当に焦りました。

だって、7500回の回数がそこでこなせなくなってしまいますから。

おいおい！目に隈ができますよ！

そこで、2クールを終わった時点で方針変更、データ収集機のデータの取得時間にあわせて機械の一往復の時間を合わせることにしました。

そして、時間のズレをリセットする回路を挿入し、3クール目から無事動きました。

ただそれでも、1クール6時間、検査に1時間...

夜中の午前2:00や午前3:00の作業が、金・土・日とありまして、流石に疲れましたね。

おまけに火曜日納品の別件もあつたりで。

でも、これもとても良い経験になりました。

今回は、データ収集奮戦記をお送りいたしました。



今回の技術の時間は、前回 2DCAD の件について勉強法を書きましたので、3DCAD について書きたいと思います。

まず、最近普及している 3DCAD。私たちが単に図面を書くのであれば 2DCAD で十分です。

しかし構造解析、プレゼンテーションなどを見たいとする場合、2DCAD では不十分になって来るのです。では...!?

3DCAD の場合、種類が沢山あります。ミドルレンジの **solidworks**、**autocad inventor**、ハイレンジでは **CATIA**、**ProEngineer**、ともう色々です。(ちなみに当社が持っている物を上げました)

そして最初の段階で、まず 2D を扱った人は、書き方の発想を変える必要があるのです。

それは以前、私が 2D の図面を花子で書いていたのを AUTOCAD に変えたときのように、また新しい発想に切り替えるまでが大変なんです。

そこで、楽しく 3D を作成する。これを独学で勉強して欲しいのです。

そして、役に立つツールは、CAD ではありませんが **Shade** という 3D グラフィック作成ソフトです。

書き方の勉強にはなりますし、なにより安価です。



まず 3D では、**掃引体**、**回転体** の考え方が必要です。

また、**パーツ**(部品)と**アッセンブル**(構造物)の考え方を勉強することが必要です。

そうすると、**三角法の図と立体図の関わり**が解るので、こうなんだと理解できます。

そして、レンダリング(描画)することによって、自分が書いた物が、質感を持った図形に替わるときは、おもしろさでいっぱいになります。

前回も、お話ししましたが、CAD は場数と時間です。

だから楽しくして、心が拒否しないようにすることが必要です。

Shade が終わったら、**solidworks** に **inventor** に移行しても良いと思います。

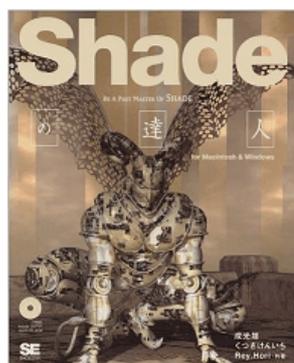
まず楽しもう、そして、Shadeonline をみて、作品をみると楽しいですよ。

きれいな物を見ると、デザインセンスはあがりますから。

今回のおすすめの本は **CAD ユーザーのための Shade 体験ブック** と **Shade の達人** です。



CAD ユーザーのための Shade 体験ブック



Shade の達人

ちょっと コーヒータイム

今回のちょっとコーヒータイムは、台風15号体験記と題しまして、当社社員、Mさんの実況をまじえお送りしたいとおもいます。

さる9月19日の台風15号は、当地方を直撃、豊川が氾濫し、豊橋牛川や賀茂地区は床上浸水、また浜松では駐車場のカレージの屋根が吹き飛んだり、停電になったり、また、避難指示もでたようです。

天竜川も一時危険水域まで達したようで、緊張が走ったようです。

当社も、10時ごろより風雨が強まり、社屋も古いせいかととも揺れました。

一時は、吹き飛んでしまうのではないかと思うほどです。

また、近くのコンビニに足を運んだところ、一往復でびしょ濡れの状態でした。

しかもこの時間帯になると、消防車のサイレンが聞こえてきたりして緊張しましたね。

一番ひどかったのは午後12:00ごろでしたね。(ちなみに午後4:00には通ってしまったので何事もなかったように静かでした。)

この時間帯に決死の覚悟で帰られた当社社員 Mさんにインタビューしてみます。>はじめ会社を出たときはどうでしたか？

M「凄い風雨でしたがその時点ではまだどこか心に余裕がありました。」

>傘をもっていらしたようですがどうでしたか？

M「広げると洒落にならない風圧に押され危ないので諦めて閉じ、役に立たない棒になりました。それでも風でよろめき、むしろ緊急時に何かにする為の片手が塞がりました。もちろん全身ずぶ濡れでしたがその時点でそれくらいは些細なことになりました。」

>当社でも、帰宅途中に、川と国道1号線があるので心配しましたがこわかったですか？

M「ご心配おかけしてすみません、ありがとうございました。怖かった。川と国道を目の前にした時は本気で死を覚悟しました。障害物がない為かそこがさらに風が強いんです。人気がない国道の信号待ちで、向こうにやはり風雨に晒されながら自転車に乗っている人がいて、それがもう同じ運命を背負った盟友に思えました。川では風がさらに横殴りで、欄干へ手を離さないよう滑らせながら慎重に渡りました。」

>最後に家までたどり着いたときの感想をお願いいたします。

M「生きて怪我もなく帰れたことに心底ほっとしました。自然の力は本当に凄い。会社では皆さんが少し時間をずらすよう言ってくれたのですが、自宅がとても近いため少し事態を甘く見ていた部分がありました。反省です。コーヒーが美味しかったです。」

当社より、到着時、メールをいただき安心いたしました。

今回は、台風15号体験記としまして、当社社員 Mさんの実況インタビューを交えお送りいたしました。

